

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 三苦駅前

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 02 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	消防署の協力を得て、年2回は避難訓練を実施しているが、2階の利用者18人全員が、2人の夜勤者で、安全に一時避難場所のベランダまで誘導し、消防のはしご車が到着し、全員を安全に救出できるための体制を整えていく。	避難訓練を何度も繰り返し、目標タイムを達成するまで訓練を実施し、併設職員との連携体制をマニュアル化し、地域の方との協力体制も築き、利用者が、安全に避難場所に避難出来る体制を構築していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	2ヶ月毎に定期開催し、報告会で終わらず、研修会等を取り入れて、参加者のためになる会議になっているが、ホーム運営に、協力的な委員の増員を検討していく。	会議に家族の参加が多いので、閉会後に、家族交流会を開き、家族の悩みや心配事が、話し合える場所の提供と、家族同士の信頼関係の構築に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。